

世界的課題を解決する知の「開拓者」育成事業  
Tokai Pathways to Global Excellence



世界的課題を解決する知の「開拓者」育成事業(T-GEx)では、「国」「業種」「分野」「文化」の壁を打ち破り、異なる領域の知と経験を縦横につなぎながら新たな課題に常に挑戦し、チームを牽引して世界的問題解決を実現する高度な知の「開拓者」を育成します。

令和5年度

# 研究成果 エキシビション

— 分野の壁を超える —

令和5年

11/28 火 10:00  
↓  
18:00

オンラインとのハイブリッド開催

開催  
場所

名古屋大学 東山キャンパス  
物質科学国際研究センター  
「野依記念学術交流館」

アクセスマップ

[https://www.nces.i.nagoya-u.ac.jp/NEP/about/files/accessmap\\_noyorihall.pdf](https://www.nces.i.nagoya-u.ac.jp/NEP/about/files/accessmap_noyorihall.pdf)



特別講演 & パネルディスカッション

上村 想太郎 氏 (東京大学)  
「探究心と好奇心が導く分野横断とイノベーション」

大山 泰宏 氏 (放送大学)  
「専門バカになろう」

ショートプレゼンテーション & ポスター発表

本事業に参画している若手研究者(大学/企業)

本イベント参加には事前登録が必要です。

申し込み期限

令和5年11月17日(金)

申し込み先

<https://www.t-gex.nagoya-u.ac.jp/exhibition2023/>



参加には  
事前登録が  
必要です。

特別講演 10:10 - 11:00

## 探究心と好奇心が導く分野横断とイノベーション

上村 想太郎氏 (東京大学)

研究分野は文系理系に関わらず、細分化されていく方向に進んでおり、科研費の分野区分では小区分では300もの分野に分かれている。さらに論文の著者数が年々増加していることから、分野横断が積極的に起こっていることが示唆される。一方で、分野横断は必ずしなければならないことではなく、研究の探究心と好奇心によって結果的に起こるものと考えられる。どのようなケースで分野横断が行われているのかについて紹介し、議論を深めたい。



特別講演 11:10 - 12:00

## 専門バカになろう

大山 泰宏氏 (放送大学)

異分野間の総合や協働、越境が言われて久しい。しかし大学では、広い学識を得る教養課程は骨抜きにされてしまった。私たちは、果たしてほんとうに「分野の壁」を超えることができるのか。デカルトのような多才な知の巨人は、専門分野を超えようとしたわけではなかった。ただ自分の専門に深く沈潜していったのみである。今こそ私たちは、専門バカになろう。専門バカを自覚する無知の知こそが、他分野への謙虚な感性を蘇らせてくれる。



パネルディスカッション 13:30 - 14:00

特別講演の演者の先生方を中心にパネルディスカッションを実施し、分野の壁を超えた研究の意義や固有の難しさ等について議論します。

ショートプレゼンテーション 14:10 - 15:00

各ポスターの概要が分かるよう、ショートプレゼンテーションを実施いたします。なお、ポスター発表は、専門領域以外の方々にも伝わるようお話しいたします。

ポスター発表 15:20 - 16:55

	発表者名	所属	題目
1	大鐘 雄太	南山大学	金融と情報技術の融合が企業の資金調達にもたらす可能性
2	町田 奈緒士 田中 秀紀	名古屋大学 中部大学	性別への違和感と発達障害の傾向が精神的健康と自己理解にもたらす影響
3	星野 藍子	名古屋大学	労働者の心の健康を守る包括的予防モデルの構築
4	服部 祐季	名古屋大学	ミクログリアの脳移行経路・定着の場と性質多様性
5	横井 暁	名古屋大学	EV解析による女性のトータルヘルスケア課題解決
6	辻河 高陽	名古屋大学	神経筋疾患の小児発症と高齢発症をつなぐ分子病態の解明
7	近澤 未歩	名城大学	腸管免疫系の制御を介した疾患予防の可能性検証
8	市川 俊輔	三重大学	価値創造を目指した新規微生物探索・機能解明
9	BELLE GARDE Fanny	名古屋大学	Understand mechanisms of plant adaptation to nutritional stress to stabilize crop performance while reducing fertilization.
10	新谷 正嶺	中部大学	心筋サルコメア内生体分子動態のリアルタイム電子顕微鏡計測への挑戦
11	東 直輝	名古屋大学	巨大なDNA分子を操作して高速に分析する技術の開発
12	東 小百合	岐阜大学	特定の化学刺激を感知して溶けるヒドロゲルの開発
13	田村 秀希	豊橋技術科学大学	ヒト視覚系の質感認知とその瞳孔反応
14	市原 大輔	名古屋大学	衝撃波工学に立脚した環境・医療問題への挑戦
15	西川 理仁	豊橋技術科学大学	電気ので流れを制御する
16	木村 康裕	名古屋大学	電流を使った小さな金属繊維の創製
17	宮武 広直	名古屋大学	すばる望遠鏡Hyper Suprime-Camによる標準宇宙モデルの検証
18	野崎 佑典	名城大学	エッジAIデバイスの物理解析に対するモデル保護技術
19	李 翰柱	株式会社デンソー	深層学習の継続学習の実現:脳科学アプローチ
20	濱田 克彦	株式会社デンソー	自動車ドライバーの状態推定における日常生活のログデータ(ライフログ)の活用
21	井頭 卓也	株式会社デンソー	セラミックエレクトレットの創成と静電ハーベスターへの展開
22	井深 直人	愛知電機株式会社	サイリスタ式低圧自動電圧調整器(LTVR)
23	東井 周	ラクオリア創薬株式会社 (名古屋大学産学連携研究員)	新規網膜疾患薬(TRPV4アンタゴニスト)の創薬研究